



### 集会所管理は

答 きめ細かな支援

問 農本規仁

高齢化、過疎化のため、地区集会所、空き家集落の維持管理が難しい集落はないか。今後どう対応していくか。

答 企画課長

まだ三地域とも地区集会所の維持が、できなくなった相談は聞いていない。

その他の集落機能を維持するため、全町的な問題ととらえ関係部署と協議していく。

答 仁淀支所長

仁淀地域では、最近1集落が消滅し、近いうちに2集落が消滅しようとしている。

62集落で51地区集会所があるが、世帯数の減少により、集会所の維持管理費の一世帯の負担額は大きくなっていると思う。

仁淀支所だけの問題ではなく、今後関係課と協議してみたい。

問 農本

地域集会所だけの地区とは、費用面で差があるのでは。

答 仁淀支所長

集会所を維持するのは、散在集落を中心に困難な状況で。

地区の再編など併せてきめ細かな支援を検討していきたい。



桂地区集会所

### 鳥獣駆除

## 広域的な駆除許可

答 各猟友会の同意で

問 農本

猟友会員の減少と共に有害鳥獣が増えてきた。車で移動中など許可区域外で猿を見かけるが、発砲できない。

広域的な駆除許可と協力体制が必要と考えるが。

答 産業建設課長

町内に102名の狩猟資格者が5つの猟友会に所属しているが、地区外での駆除許可は発行していない。



鳥獣被害「ここをやられた」

今年度、鳥獣害防止対策協議会も出来、各猟友会長も参加している。対象鳥獣によっては、各猟友会が連携し、同意がもらえれば、町は広域的な駆除許可も発行することができる。

鳥獣害の被害防止と駆除が進むことを期待したい。

問 藤野格昭

今年は何度も降雪に見舞われた。救急車が側溝に落ち、一時間ほど立往生した所もあると聞くが、町の除雪の有り方はどうなっているか。

# 除雪の有り方は

答 検討していく

答 町長

地区によると幅員が狭く、危険を伴うため大変苦慮している。建設業界も厳しい状況である。

機械もリースが多く、従業員数も少ない。さらに検討していかなければならない。

問 藤野

自主防災組織は、町内の何パーセントか。

答 総務課長

22年度末、23年度で48組織(56.4%)。

問 藤野

軽四で三角型の箱を引き除雪をしているところもあるが。

答 町長

見たことがないので、勉強させていただく。

# セットで貸し出しを

答 検討する

問 藤野

空き家、耕作放棄地をセットにし、町外の方に貸し出す、取り組みはできないものか。

答 町長

県も取り組みを進めている。町でも検討する。

問 藤野

情報発信をし、仁淀川町で過ごしてみたい方を一人でも多く呼ぶ考えは。

答 企画課長

紹介できる物件はないが、県の検討会には、参加をしていく。

四駆バス



# バス購入

答 四駆は難しい

問 藤野

上名野川線、バスを更新しているが、車種選定の基準は。

答 企画課長

特に定めていない。利用者のニーズや、環境に配慮した車両、乗車人数、乗降口の手すり、補助ステップを付けるなどの指定はした。

駆動タイプまでは、指定しきれなかった。

問 藤野

坂本線は四駆と記憶しているが、次の更新も四駆の予定か。

答 企画課長

四駆は、車高も高く、お年寄りの方が乗り降りがしにくく、購入は難しいと思う。

雪の多い所は手段を講じたい。



除雪作業



# 「439」を脱退して 茶のブランド化が図れるか

## 答 努力する

### 答

企画課長

「土佐天空の郷」の商

### 問

西森常晴

本山町の米がコンテス  
トで「日本一」になった。  
ご存じか。

品名で、歴代王者のコン  
ヒカリを抑え、全国397点  
の中から、西日本で初め  
て最優秀賞を受賞した。  
条件が不利な中山間地  
の棚田でも、やり方によ  
っては、ブランド化が可  
能で、山間部の農家は勇  
気づけられたと思う。

### 問

西森(常)

四年前、仁淀川町は439  
有機協議会に加入し、本  
山町は、「米」を仁淀川町  
は「茶」を有機でブラン  
ド化し、町の活性化を図  
る目的で、小祝政明氏、  
稲葉光国氏など、有機農  
家の実践指導者を講演に  
招き勉強会を行ってきた。  
今回の受賞は、田岡清  
氏を中心として、有機農  
業を実践してきた成果だ。  
残念なことに、仁淀川  
町は、22年度に、439有機  
協議会から離脱している。

### 答

企画課長

こだわりの農産物を作  
れば、特産品として十分  
通用すると考える。  
有機栽培の普及に今後  
も務めていく。

## う回路は

### 答 用地交渉を地元で

### 問

西森(常)

津江中の道ができれば、  
袋道が解消でき、県  
道が通行止めするとき、う  
回路として利用できるが。

### 答

産業建設課長

20年12月に現地踏査を  
行った。  
必要性は十分に認識し  
ており、用地の同意が得  
られれば、実現に努めた  
い。

### 問

西森(常)

用地交渉は、行政でで  
きないか。

### 答

産業建設課長

地元をお願いしたい。



茶園 (坂本地区)



棚田 (長者地区)

## 仁淀高校

### 答 検討する

### 問

西森(常)

仁淀高校の跡地を町で  
買取する考えはないか。

### 答

総務課長

大半は民有地で、今の  
ところ買取の考えはない。

### 問

西森(常)

仁淀川町は、まとまつ  
た広い敷地が少ない、将  
来を見越して買取してお  
けば、何らかの形でプラ  
スになるのでは。

### 答

副町長

今後のまちづくりの議  
論の中で検討していきたい。